【新旧対照表】南島原市過疎地域持続的発展計画変更(令和6年7月変更分)

変更箇所 (変更後計画 の頁、行等)		変更後				変更前		備考
1	2 移住・定住・地域	成間交流の促進、人材	材育成		2 移住・定住・地域		才育成	
18項、	(2) その対策				(2) その対策			
5 行	(エ)(移住・定住・地	地間交流の促進、人	、材育成における目標	į)	(エ)(移住・定住・地	地域間交流の促進、人	、材育成における目標	<u>(</u>)
下段1表目	基本目標	基準値	令和7年度		基本目標	基準値	令和7年度	
	移住者数 (市窓口経由)	83 人 (R1 年度)	<u>60</u> 人		移住者数 (市窓口経由)	83 人 (R1 年度)	105 人	
2	3 産業振興				3 産業振興			
33項	(2) その対策				(2) その対策			
4 行	(ク)(産業の振興にお) (はな目標)			(ク)(産業の振興にお	sける目標)		
下段1表目	基本目標	基準値	令和7年度		基本目標	基準値	令和7年度	
	新規就農者数	20 人 (H30 年度)	<u>26</u> 人		新規就農者数	20 人 (H30 年度)	23 人	
3	5 交通施設の整備、	交通手段の確保			5 交通施設の整備、	交通手段の確保		
58項	(2) その対策				(2) その対策			
7行	(カ)(交通施設の整備	i、交通手段の確保に	こおける目標)		(カ)(交通施設の整備	情、交通手段の確保に	こおける目標)	
下段1表目	基本目標	基準値	令和7年度		基本目標	基準値	令和7年度	
下段2表目	市町村道改良率	49.521%	<u>50.2</u> %		市町村道改良率	49.521%	55%	

		(R2 年度)	(R7 年度)		(R2 年度)	(R7 年度)
	士田工士/关系北京	95.363%	<u>95.6</u> %	+- m-++, 关处**; **	95.363%	97%
	市町村道舗装率	(R2 年度)	(R7 年度)	市町村道舗装率	(R2 年度)	(R7 年度)
4	6 生活環境の整備			6 生活環境の整備		
67 項	(2) その対策			(2) その対策		
23 行	(ケ)(生活環境の整備	「における目標)		(ケ)(生活環境の整備	における目標)	
下段2表目	基本目標	基準値	令和7年度	基本目標	基準値	令和7年度
	→6 VH. /12 VE	53.1%	FF 4	→ k	53.1%	01.1
	水洗化率	(R1 年度)	<u>55.4</u>	水洗化率	(R1 年度)	61.1
5	9 教育の振興			9 教育の振興		
90項	(2) その対策			(2) その対策		
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		(一) (松木の上田) **	いナス 口	
21 行	(エ)(教育の振興にお	ける目標)		(エ)(教育の振興にお	りりる日保り	
21 行 下段 5 表目	(エ)(教育の振興にお	5ける目標) 基準値	令和7年度	基本目標	基準値	令和7年度
	1		令和7年度 2,600人			令和 7 年度 2,500 人

おける目標)	
aける目標)	
っける目標)	
, @ 1 . 1/1/1/	
令和7年度	
1.00 t -CO ₂ /人	
別二酸化炭素排出量	』(速
事項	
事業 備考	
主体	
ſ5	別二酸化炭素排出量項

	<u>来に及</u> <u>ぶ。</u> :	
8	13 その他地域の持続的発展に関し必要事項	13 その他地域の持続的発展に関し必要事項
116 項	(4) 公共施設等総合管理計画との整合	(4) 公共施設等総合管理計画との整合
1 行	(3)子育て支援施設	
	・旧北有馬幼稚園は園児の減少に伴い令和 2 年 3 月 31 日で廃	
	園、令和2年4月1日から旧北有馬保育所を認定こども園(保育	
	所型) へ移行し「北有馬こども園」として開園した。利用者の減少	
	傾向は続いているものの、保育園は地域との関連が深く、北有馬町	
	内唯一の保育園であり、また、市内で唯一の公立の保育園でもある	
	ことから、利用者が減少傾向にあるからと、廃園等の判断をするこ	
	とは難しい。北有馬こども園は、子育て支援のためにも、今後も運	
	営を行うものとするが、今後地域の意向や将来的な利用者の入園	
	<u>状況等を見ながら運営方法を検討していく。</u>	
	・適正配置と施設総量の縮減を図る。	
	(<u>4</u>)行政系施設	(3) 行政系施設
	・今後は行政サービスを提供するための基盤施設として、地域の特	・今後は行政サービスを提供するための基盤施設として、地域の
	性、将来の人口動態の変化を踏まえた上で、住民生活をより豊かに	特性、将来の人口動態の変化を踏まえた上で、住民生活をより豊か
	する施設機能も念頭に、統廃合等の検討を行う。	にする施設機能も念頭に、統廃合等の検討を行う。
	・消防格納庫等については、消防団活動の拠点として十分の機能を	・消防格納庫等については、消防団活動の拠点として十分の機能
	確保するため、必要に応じて改修を行い、状況によっては建替えを	を確保するため、必要に応じて改修を行い、状況によっては建替え
	進める。	を進める。
	(<u>5</u>)その他	(4) その他

	1				1					
	・用途廃止とな	って普通財産となっている	ものは	財産分類を行	・用途	廃止となっ	って普通財産となっている	ものは則	才産分類を行	ř
	い、売却や有償・無	無償譲渡も検討する。特に廃	校とな	った各小学校	い、売却・	や有償・無	償譲渡も検討する。特に廃	校となっ	った各小学校	ξ
	校舎等の更新は行	わずに、貸付または譲渡を検	討する	。所在してい	校舎等の	更新は行る	りずに、貸付または譲渡を	倹討する 。	。所在してい	`
	る地域等も考慮し	、譲渡または売却等が難しレ	・場合は	は、解体も視野	る地域等	も考慮し、	譲渡または売却等が難しい	小場合は	、解体も視野	ř
	にいれて検討する。				にいれて	検討する。				
	・既に用途廃止等	等により解体すべき施設によ	らいては	は、原則として	既に	用途廃止等	により解体すべき施設に	おいては	、原則として	-
	解体していくもの	とする。比較的新しく、安全	性に問	題無い施設に	解体して	いくもの	とする。比較的新しく、安全	性に問題	夏無い施設 に	_
	ついては、他施設	との集約化や複合化等の有	効活用 [・]	や民間活用に	ついては	、他施設。	との集約化や複合化等の有	効活用や	や民間活用に	_
	ついて検討する。				ついて検	討する。				
	本方針を踏まえ、均	地域性や管理運営の効率性を	考慮し	、財産の売却	本方針を	踏まえ、地	地域性や管理運営の効率性を	と考慮し	、財産の売却	.[J.
	や譲渡、解体を計	画的に進める。			や譲渡、	解体を計画	画的に進める。			
9	事業計画(令和3		域持続	的発展特別事	事業計画	(令和 3	 年度~令和 7 年度)過疎地	1域持続的		<u> </u>
152 項	業分				業分					
3 行	持続的事業名	事業内容	事業	備考	持続的	事業名	事業内容	事業	備考	
	発展施 (施設名)		主体		発展施	(施設名)		主体		
	策区分				策区分					
	12 そ (1) 過	•			12 そ	(1) 過	•			
	の他地域地域	:			の他地	疎地域	:			
	域の持 持続的 続的発 発展特	旧北有馬田平保育所		維持管理	域の持続的発	持続的発展特	·			
	一般の先 先 展 村	内容: 旧北有馬田平保育		費(借地	展に関	別事業				
	し必要しその他	所を除却する。		<u>料含む)</u> の削減に	し必要	その他				
	な事項	<u>必要性:老朽化した施設</u> (S57建築)であり、廃	市	よる財政	な事項	_ , , _				
		園 (R2.3.31) 後も施設		負担の低						
		の維持管理費が生じてい		<u>減は、地</u> 域の持続						
				<u>ペジペンプマ形に</u>						

|--|